

# 東大英語の求める 英語の正体

本書に取り組む前に以下の問題に挑戦してみてください。

図 次の英文には、文法上取り除かなければならない語が1語ある。該当する語を記せ。 [10年]

**Discovering a new phenomenon is necessarily a complex event, one of which involves recognizing both that something is and what it is.**

おわかりでしょうか？ 正解はone of whichのof(が不要)です。one of...を「...の1つ」と考えた場合、of以下には複数の名詞がこなければなりません。ということは、関係詞whichの先行詞は複数名詞でなければなりません。直前には複数の名詞が存在しません。そうなると、このoneは「...の1つ」という意味ではなく、〈a/an + 名詞〉に相当する、いわゆる〈不定代名詞〉で、ここでは直前のa complex eventと並ぶ同格関係を形づくっていることになります。

**Discovering a new phenomenon is necessarily a complex event, one (= an event) which involves recognizing both { [ that (接続詞) something is ] and [ what it is ].**

「新しい現象を発見することは必然的に複雑な出来事、すなわち何かが存在することとその何かとは何かを再認識することを伴う出来事である」

なかなかの難問と思われるかもしれませんが、上に示したように、いわゆる特殊な文法や単語の知識などは全く問われるわけではないのです。東大の求める「考え方」とは何か、その真相をまずこの章では取り上げます。